

製品名: POLD4 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16348**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用**希釈倍率** WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:10000**分子量****抗原情報**

遺伝子名	POLD4 POLDS
別名	DNA polymerase delta subunit 4 (DNA polymerase delta subunit p12)
遺伝子 ID	57804.0
SwissProt ID	Q9HCU8
免疫原	ヒト POLD4 由来の合成ペプチド AA 範囲: 43-93

背景

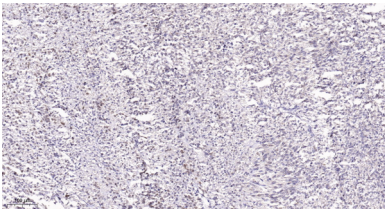
この遺伝子は、DNA ポリメラーゼデルタの最小のサブユニットをコードしています。DNA ポリメラーゼデルタは、ポリメラーゼ活性と 3'→5'エキソヌクレアーゼ活性の両方を持ち、DNA 複製と修復において重要な役割を果たしています。コードされているタンパ

ク質は、DNA ポリメラーゼデルタの活性を増強し、DNA ヘリカーゼであるブルーム症候群タンパク質との相互作用を介してフォークの修復と安定化に役割を果たしています。この遺伝子については、複数のアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが観察されています。[RefSeq 提供、2012年3月]機能: 最適な DNA ポリメラーゼデルタの活性に必要です。DNA ポリメラーゼデルタの PCNA 依存性活性に寄与する可能性があります。類似性: DNA ポリメラーゼデルタサブユニット 4 ファミリーに属します。サブユニット: 125 kDa、50 kDa、66 kDa、および 12 kDa のサブユニットからなるヘテロテトラマーです。WRNIP1 と相互作用します。POLD4、POLD2、POLD1、PCNA と相互作用します。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達、DNA/RNA、DNA 合成、DNA ポリメラーゼ

画像データ



パラフィン包埋ヒト小腸間質腫瘍の免疫組織化学分析。1、抗原賦活化には Tris-EDTA、pH9.0 を使用した。2、抗体を 1:200 に希釈した (4°で一晩)。3、二次抗体を 1:200 に希釈した (室温、45 分)。